4年 社会 自然災害 一問一答（20問）　版P

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿＿＿

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 地下で地震が始まった場所を何というか

(2) 山の斜面に積もった大量の雪が、いきおいよくくずれ落ちることを何というか

(3) 大きな地震のあとに、続けて何度も起きる地震を何というか

(4) 1923年9月1日に起き、東京や横浜で大きな火事の被害が出た、地震による災害を何というか

(5) 大雨のとき、山の土や石が水といっしょになって、いきおいよく谷を流れ下ることを何というか

(6) 地震のゆれで、水をふくんだ砂の地面が水のようになり、建物がかたむいたりすることを何というか

(7) 市町村や都道府県が、災害にそなえて何をするかを前もって決めておく計画を何というか

(8) 災害にそなえて、毛布や水・食料などを地域や学校にしまっておく倉庫を何というか

(9) 大きな災害のとき、市町村や都道府県が、救助などの対策を進めるために置く組織を何というか

(10) 災害の危険からにげて、まず命を守るために集まる、広い公園などの安全な場所を何というか

(11) 大雨で川の水が町に入りこまないように、川岸に土などを高くもり上げたものを何というか

(12) 災害にそなえて、飲み水や食料・毛布などを前もってたくわえておくことを何というか

(13) 建物の柱やかべを強くして、地震のゆれにたえられるようにすることを何というか

(14) 大雨で川の水がふえたとき、あふれそうな水を一時的にためておく広い土地を何というか

(15) 災害で家にいられなくなった人が、しばらくのあいだ生活する学校の体育館などを何というか

(16) 宇宙から雲の動きなどを観測して、天気の予報や災害の情報に役立てる人工衛星を何というか

(17) 災害のあと、自分から進んで、お金をもらわずに片付けなどを手伝う人を何というか

(18) 地震のとき、落ちてくる物から頭を守るためにかぶる、綿の入ったずきんを何というか

(19) 災害のとき、安全な場所までにげるために通る道すじを何というか

(20) 災害が起きたときに安全に動けるよう、ふだんからにげ方などを練習することを何というか